
子供の未来応援運動における マッチングについて



令和元年 7 月
内閣府子供の貧困対策推進室

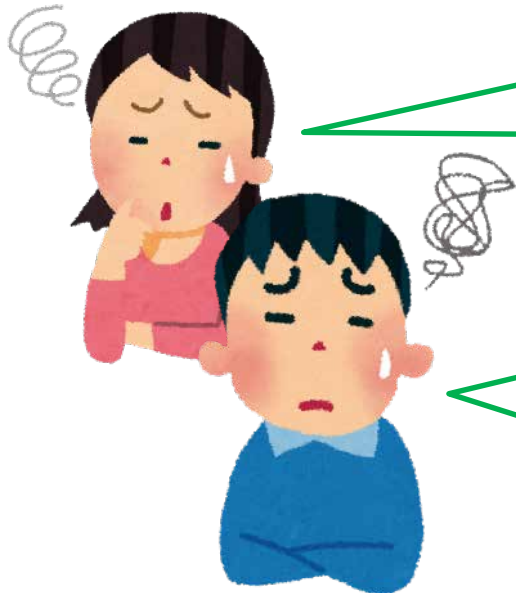
NPO等と企業や行政とのマッチングが課題

マッチングが課題ではあるが、様々な課題があり、現場は悩んでいる



最近よく聞く「こども食堂」って、何か手伝いたいけど、どこにあるんだろう？
どういう手伝いが望まれているんだろうか？

貧しい子供たちが増えているらしいので、うちの商品を提供したいんだけど、どこへ提供すると言えばいいんだろうか？



小さなNPOなので大企業に支援は頼みにくい
どうすれば欲しい支援の内容を伝えられるだろう

食材がたくさん贈られてくるけど保管場所がない
他の団体にもお裾分けしたいけどどうしよう

国民運動におけるマッチング事業

マッチングサイト

<https://www.kodomohinkon.go.jp/matching/>

企業ができる協力内容と、NPO等のニーズの双方を掲載し、相互に検索できるようにしたもの。

(特徴)

- ・ ホームページ上で実施するため全国的なマッチングが可能
- ・ 多様なニーズに対応可能



マッチングフォーラム

企業とNPO等団体の、顔の見える交流を行うもの。

(特徴)

- ・ 支援をする側と支援される側が直接会うことで、マッチングを促進



マッチングネットワーク推進協議会

全国的にネットワークを有する団体が当該団体に加盟する団体と企業とをつなぐもの。

(特徴)

- ・ 比較的大規模な支援にも対応可能



マッチングサイト

企業と団体をつなぐため、CSR活動を行う企業等の支援リソースと、NPO等が抱えているニーズの双方を掲載し、相互に検索できるようにすることで、マッチングさせる仕組み。

The screenshot shows the homepage of a website titled "夢を、貧困につぶさない 子供の未来応援国民運動" (Don't let dreams be crushed by poverty - National Campaign to Support Children's Future). The site features a navigation menu with items like "ホーム" (Home), "政策紹介" (Policy Introduction), "支援情報の検索" (Search for Support Information), "団体と企業の交流" (Exchange between Organizations and Companies), "基金ページ" (Fund Page), "取組事例" (Case Studies), "キッズページ" (Kids Page), "応援メッセージ" (Support Messages), and "法律・大綱" (Law/Outline). The main content area highlights the "「子供の貧困対策」 団体と企業の交流サービス!" (Child Poverty Relief: Exchange Service between Organizations and Companies). It includes buttons for "ログイン" (Login) and "新規登録" (New Registration). A central graphic shows two hands shaking, with one hand labeled "支援活動を行う 団体を探す" (Organizations seeking support activities) and the other "支援活動をサポートする 企業を探す" (Companies seeking to support support activities). Below this is a cityscape illustration. A yellow banner at the bottom displays statistics: "現在の登録企業・団体数 → 企業 7件 団体 80件" (Current registered companies/organizations: 7 companies, 80 organizations) and "延べ交流件数 → 36件" (Total exchange cases: 36 cases). Two footnotes provide details: Note 1 states that the registration count includes both companies and organizations, with each counted as one regardless of the number of support activity menus. Note 2 states that the total exchange count includes cases where an email exchange value was received.

夢を、貧困につぶさない
子供の未来応援国民運動

Google カスタム検索

ホーム 政策紹介 支援情報の検索 団体と企業の交流 基金ページ 取組事例 キッズページ 応援メッセージ 法律・大綱

ホーム > 団体と企業の交流

ログイン
新規登録

支援活動を行う 団体を探す >
支援活動をサポートする 企業を探す >

現在の登録企業・団体数 → 企業 7件 団体 80件
延べ交流件数 → 36件

注1 登録数は、登録している企業数、団体数であり、1企業（団体）が登録をしている支援提供（要請）メニュー数に問わず企業（団体）を1とカウントしている。

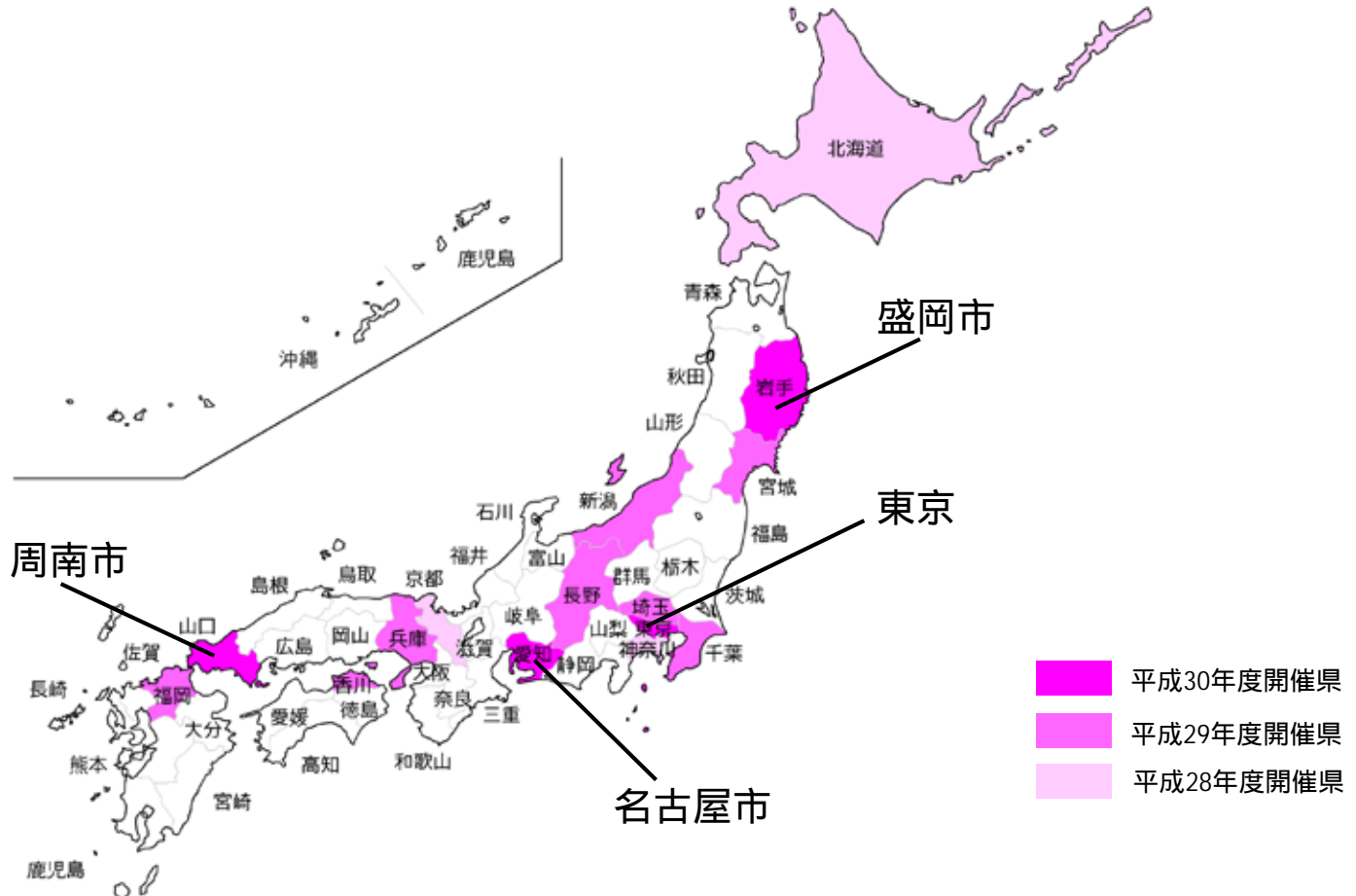
注2 延べ交流件数は、登録している企業と団体との間で、メールの送受信があった場合を1件とカウントしている。

子供の貧困対策マッチング・フォーラム

企業、NPO等の団体、市民、自治体等が、地域の実情を踏まえて、支援に向けた一歩を踏み出していただけよう、子供の貧困対策に係る情報提供や支援を必要とする団体と支援を行う企業等とのマッチング(交流)の場づくりとして、開催。

平成28年度は横浜市、札幌市、京都市で、平成29年度は、8つの自治体(さいたま市、新潟市、姫路市、高松市、仙台市、長野市、福岡市、柏市)でマッチングフォーラムを開催。

平成30年度は、東京をキックオフとして、全国4か所(東京、盛岡市、周南市、名古屋市)で開催。



子供の貧困対策 マatching・フォーラム（開催の様子）

政府からの現状説明（H30盛岡）



有識者による講演（H30名古屋）



パネルディスカッション（H30周南）



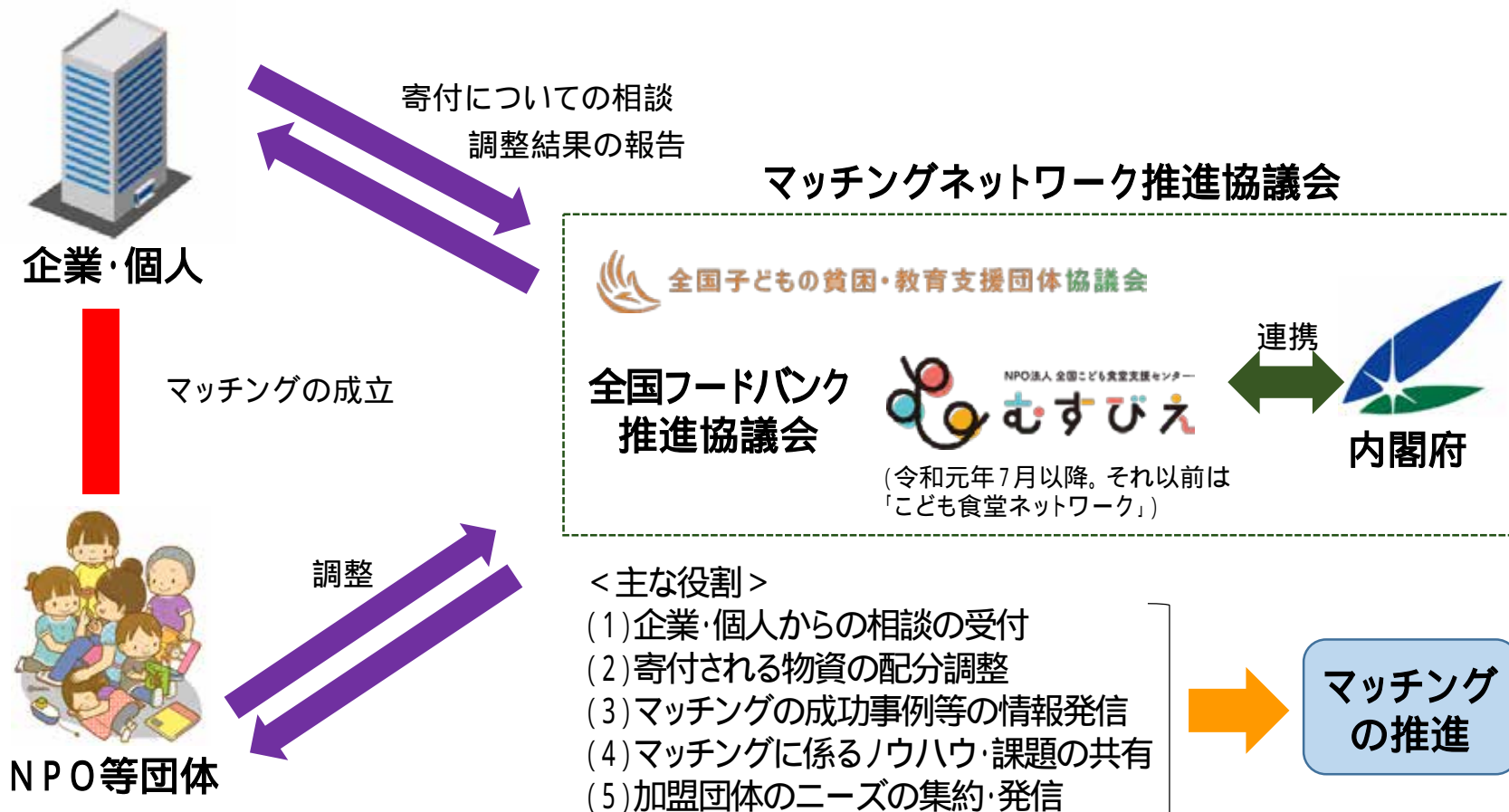
自由交流会（H30東京）



マッチングネットワーク推進協議会

マッチングを推進していく組織として「マッチングネットワーク推進協議会」を創設。同協議会を構成する3団体は、企業やNPO等の相談を受けながら、マッチング実現に向け、積極的に活動。

< マッチングの流れ >



マッチングネットワーク推進協議会の構成団体



全国子どもの貧困・教育支援団体協議会

担当者	生田 大五郎
電話番号	03-5244-9990
FAX	03-5244-9991
受付時間	平日10:00～18:00
メールアドレス	info@kyoikushien.net
留意点	協議会への連絡であることを明記

全国フードバンク 推進協議会

担当者	米山 広明
電話番号	055-298-4844
FAX	055-298-4885
受付時間	9:00～18:00
メールアドレス	info@fb-kyougikai.net



NPO法人 全国こども食堂支援センター

むすびえ

担当者	三島 理恵
電話番号	03-4213-4295
FAX	---
受付時間	平日 10:00～18:00
メールアドレス	kodomo@musubie.org

実現した主なマッチング事例



全国子どもの貧困・教育支援団体協議会

株Z会ソリューションズ

株Z会ソリューションズが、学習教材約5,000冊を、全国子どもの貧困・教育支援団体協議会に加盟する全国31の学習支援施設に寄贈。それぞれの団体の配分数について、同協議会が加盟団体間を調整。



公益財団法人科学技術広報財団

公益財団法人科学技術広報財団が、科学ポスター(元素周期表第9版)711部を全国の学習支援団体に寄贈。それぞれの団体の配分数について、同協議会が加盟団体間を調整。



実現した主なマッチング事例

全国フードバンク推進協議会

Jリーグ

全国フードバンク推進協議会に加盟する6つのフードバンクが、各サッカークラブ提供のスタジアム内設置ブースにて、フードドライブを実施。



全国百貨店協会

日本百貨店協会が、全国フードバンク推進協議会を通じて、保冷バック計750個を、受取を希望するフードバンク15団体に寄贈。



実現した主なマッチング事例



マッチングネットワーク推進協議会構成団体としては、2019年7月に「NPO法人 こども食堂支援センター・むすびえ」に変更

太子食品工業株式会社

太子食品が、こども食堂ネットワークを通じて紹介された「せんだいこども食堂」に、味付け稲荷を40パック寄贈。



大提灯米穀店

大提灯米穀店が、こども食堂ネットワークを通じて紹介された杉並区内の3つの子供食堂に、お米を寄贈。現在も継続。

